

西久保コミュニティだより

令和6年度
第4号
2025年3月

西久保コミュニティセンターは、西久保住民のボランティア活動で、管理・運営しております。

発行元 西久保コミュニティ協議会

住所：武蔵野市西久保1-23-7 電話・FAX：0422-54-8990

email：nisiku-c@bz04.plala.or.jp HP：<https://nisiku-c.sakura.ne.jp> ⇨



西久保コミュニティ協議会

住民総会のご案内

西久保コミセンは、地域の皆さんのつどいの場・憩いの場・活動の場として利用されています。地域住民で組織された協議会が、コミセンの管理・運営をしながら様々な事業を企画し地域コミュニティ作りに取り組んでいます。

是非参加して、より良い地域・コミセンとなるよう、運営や地域の課題などについて皆さんのご意見をお聞かせください。

記

日時：令和7年4月20日(日) 午後1時30分

場所：西久保コミセン 大会議室

議案：令和6年度事業報告、決算報告

令和7年度事業計画(案)、予算(案)

令和7年度委員長・監事の選任

令和7年度運営委員・協力員の選任



西久保コミュニティ協議会

運営委員・協力員の募集!!



「みんなの力でつくりましょう！明るく楽しい地域の暮らし」

あなたのアイデアや活動がコミュニティづくりの原動力です。一緒に活動しましょう!!

♥運営委員：コミセンの管理・運営、事業の企画・実施、窓口業務などをします。

♥協力員：イベントのスタッフ、コミセンだよりの配布などで協力します。

♣西久保在住で任期は1年です。随時募集していますので、何時でも運営委員・協力員になれます。問合せは窓口までお願いします。

※特に「窓口担当」の運営委員を募集しています（採用時71歳以下）。

イベント報告（12月～3月）

◆サンタカフェ・子どもクリスマス会

12月15日（日）13:30～16:00

子どもクリスマス会参加：69名

小学生対象の子どもクリスマス会と、どなたでもOKの「サンタカフェ」を開催。クリスマスグッズ作りや手作りケーキ等を楽しみ、プレゼントを抱えたダブルサンタさんの登場で会場は更に熱気に包まれ、クリスマス色満載のひとときを過ごしました。



◆～愛好者のつどい～おひなさまづくり

1月29日（水）13:00～15:30

参加：23名

講師に高橋和子先生をお迎えして和やかながらも、熱心にお雛さまを作りました。初めて作った方々も、とても愛らしくステキに仕上げることができました。



◆人形劇【人形劇団じろっぼ】

2月1日（土）14:00～15:00

参加：94名

人形たちの動きに子どもたちはハラハラドキドキ。掛け声をかけたりしてお話しの中に没入。目が離せない様子でした。帰りにはお見送りの人形たちとハイタッチ！大きな風船もプレゼントされ、笑顔で会場を後にしました。



◆調デュオ春のコンサート♪

～ヴァイオリンとチェロが奏でる名曲のメドレー～

3月2日（日）13:30～14:50

参加：106名

調雅子さん（ヴァイオリン）と大宮理人さん（チェロ）による春のコンサート。クラシックの名曲からおなじみの曲、美空ひばりメドレーまで、ヴァイオリンとチェロが奏でる多彩なメロディーに参加者はうっとりときき入っていました。



◆スマホ学習会

2月14日（金）・21日（金）・28日（金）・3月7日（金）各回14:00～16:00

参加：延べ50名

「アンドロイド」スマホで基礎操作・写真・LINE・アプリ等について学びました。



◆第48回多摩湖往復ナイトハイク

1月25日(土)～26日(日)

参加：145名

西久保コミュニティ協議会では、地域有志、第五中学校PTA、青少協第五地区、青少協関前南地区、関前コミュニティ協議会の方々とともに「第48回多摩湖往復ナイトハイク」実行委員会を設けて昨年10月から準備を進めてきました。幸い当日の1月25日26日は天候に恵まれ、中学生63名、行動隊45名、本部および支援隊37名、合計145名が参加し、予定通り実施する事が出来ました。



24:00 出発式



3:00頃 多摩湖

「深夜26kmの冒険」に挑戦した生徒たちは、事後のアンケートのコメントで多く見られた「疲れた」「眠い」は当然ながら、「励まし合って歩けた」「達成感が半端ない」との記載もあり、充実感を得てくれたようです。

少なからぬ数のご家族連れの参加も印象的でした。ボランティアとして参加くださった方々が、生徒たちをケアしながら厳冬期の一夜を歩く行動隊として、または同時にバックアップする支援隊として、快く貢献くださり、本当に有難いことでした。先輩方から引き継いだ「地域の中学生の心身鍛錬のために、得がたい体験をさせよう」という趣旨にご賛同くださった皆様に、改めて感謝いたします。



6:30頃 西久保コミセン到着！

◆どんど焼き

1月13日(月祝) 10:00～12:00 西久保公園

参加：1000名以上

どんど焼きは、小正月に松の内が終わり、取り外した正月飾りなどを燃やす火祭りです。年神様への感謝の気持ちを表し、一年の無病息災や家内安全・商売繁盛などを願います。

快晴の朝、多くの方が色とりどりの正月飾りや書初めを持って西久保公園に集まりました。消防団が見守る中、小学生の元気な挨拶で始まった点火式。大きな炎が上がったときは歓声があがりました。ボランティアの方々が正月飾りからプラスチック部分を取り除き、次々と炎の中に入れました。今年は1000名以上が参加し、大盛況でした。主催の青少協第五地区はじめご協力いただいた多くのボランティアの皆様、大変お疲れ様でした。



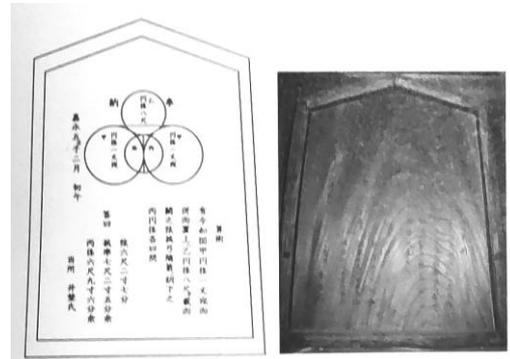
◆西久保の教育ここに始まる（2）

寄稿

俳句もたしなむ西窪村の名主井野紋右衛門は、近隣の多くの村人を教えていたらしいことが源正寺の石碑建立の賛同者の出身村と氏名のリストから推察できます。

そして当時国内で盛んになっていた和算の勉強にも励み、幾何学の新作問題を解答とともに絵馬にして西窪稻荷神社に奉納しています。江戸が黒船襲来で騒然となった嘉永6年の前年のことです。和算の問題は3個の円が接している場合の弦、弧の長さなどを求める内容です。

当時どういう方法で解いたかはわかりませんが三平方の定理を使い円の方程式を立てて解けば難しくはありません。現代ならば高校生は解くことができます。しかし専門家でもない江戸近郊の農民が考え出している点に思いを寄せれば当時の庶民、少なくとも指導者のレベルは相当なものであったと推察できます。読み書きのレベルも同様であったと想像できます。優れた先人たちの足跡にふれることができる絵馬です。[続く] (U)



「稲荷神社の絵馬」の中には、嘉永5年に奉納された「算額」がある。算額とは、江戸時代、額や絵馬に数学の問題や解法を記して、神社や仏閣に奉納したものである。

（武蔵野市文化財散策マップより抜

★利用団体紹介★

レフア・アーヒヒ

50代60代を中心にハワイのスピリッツと踊りを楽しんでいます。

活動日：毎週木曜日 *新規メンバー募集中
連絡先：木代 090-5565-3048

みかわかい 巳川会

囲碁技術の向上を目指し普及を目標とする愛好会です。

活動日：毎週木曜日 *有段者募集中
連絡先：平澤 090-4221-8019

ほうせいがかくじゅうまっこうほうかい 望星学塾真向法会

健康づくりのための3分間体操です。

健康増進のために年齢に関係なく楽しく活動しています。

活動日：毎月第1・第3土曜日
10時15分~12時*新規メンバー募集中
連絡先：松本 090-2645-7726
matsumoto@interbooks.co.jp

さわやかヨガ

60代~80代のやさしい動きで楽になるシニアヨガ。自分の体調に合わせて参加でき、免疫力を上げる食の話も。講師は男性なので、男性の方もお気軽に。

活動日：基本第2・第4月曜日
10時~11時30分*新規メンバー募集中
連絡先：三好 042-452-9464
satoru344@icloud.com

※西久保コミュニティだよりは皆様からの寄稿をお待ちしています。日々思うことや体験談、思い出、紀行文など、コミセン宛にメールいただくか、窓口までお持ちください。